

を実施し、条里制に関連あると思われる溝を検出した。
また、国見町矢ノ目地区において5 C後半の祭祀遺跡を
発見し、おびたしい祭具を検出した。

- 国営総合農地開発事業母畑地区
本年度事業施行地域内に存する東村赤根久保、佐平林
谷地前Cの3遺跡4地点の発掘調査を実施し、奈良時代
から平安時代にかけての竪穴住居址と平安時代の掘立柱
建物跡が検出された。

ウ 市町村の遺跡発掘への協力

記録保存のための発掘調査を実施した市町村に調査員
を派遣した。主な遺跡は三貫地遺跡（新地町）、中悪戸
遺跡（石川町）、三斗時遺跡（平田村）、薊ノ内遺跡（長
沼町）、夏窪遺跡（梁川町）、三芦城址（石川町）、泉
庵寺跡（原町市）、広谷地遺跡（葛尾村）である。

エ 開発機関との保存協議

国営総合農地開発事業母畑地区の事業施行に伴う埋蔵
文化財包蔵地の取り扱いについて、事業者側の東北農政
局母畑開拓建設事業所、県農地整備課との協議をし、分布調
査、試掘調査の結果に基づいて工法変更、設計変更等によ
り遺跡の保存を決めた。更に、東北電力株式会社等とも
埋蔵文化財包蔵地の取り扱いについて協議を重ねている。

(4) 埋蔵文化財保護体制充実のための研修

① 国の埋蔵文化財センターでの研修参加

- ア 埋蔵文化財発掘技術者研修（一般課程）
7月25日～8月27日
小豆畑 毅（県立石川高校教諭）

イ 埋蔵文化財発掘技術者専門研修

- 遺跡調査課程
5月9日～5月28日
柴田 俊彰（福島市教育委員会社会教育課主事）
- 分布調査課程
11月11日～11月19日
西 徹雄（県教育庁相双教育事務所社会教育主事）
- 遺跡保存整備課程
12月15日～12月21日
日下部善己（県教育庁文化課文化財主事）
- 遺跡測量課程
2月13日～3月25日
佐藤 満夫（郡山市教育委員会社会教育課主事）

② 第5回福島県埋蔵文化財発掘技術講習会

8月1日～8月10日
参加人員 10人
実習場所 郡山市中央公民館、郡山市柿内戸遺跡

(5) 埋蔵文化財保護の普及活動

- 考古資料 考古解説用パネル貸し出し
- 福島のあけぼの展
9月28日～10月5日、福島県教育委員会
- 第8回福島市西方部総合文化祭
11月12日～13日、福島市西公民館

(6) 東北新幹線遺跡発掘調査

東北新幹線の建設によって、破壊消滅する遺跡の発掘調
査を日本国有鉄道からの委託によって、次のとおり実施し
た。

遺跡名	時期	種別	所在地	期間	発掘担当者	成果
柿内戸遺跡	縄文・奈良～平安	集落址	郡山市富久山町福原	4 18～9 8	生 江 芳 徳 菅 原 文 也	青銅製銚帯金具巡方1個竪穴住 居内より出土
柿内戸B遺跡	奈良～平安	〃	〃	9 9～11 30	生 江 芳 徳	竪穴住居址の検出
御山千軒遺跡	奈良～平安	〃	福島市仲屋敷	4 18～12 21	木 本 元 治	集落址端部の沼地状湿地帯から 多量の木製品出土

(7) 県内の遺跡発掘調査

文化財保護法による届け出のあった発掘調査のうち、東北
新幹線関係を除いたものは、次のとおりである。前年度に

比し2件の減少になっているが、発掘調査面積の増大と長
期間におよぶ傾向がみられる。

方部別・原因別発掘調査届出件数

原因	方部													計	
	県	北	県	中	県	南	会	津	南	会	津	相	双		いわき
農業開発		2		14		2		5		—		1		—	24
農業開発(個人)		—		2		—		—		—		1		—	3
道路建設		2		—		—		2		—		—		—	4
土石採取		—		—		—		—		—		—		1	1
宅地造成		—		—		—		1		—		1		—	2
市町村史調査		1		—		—		1		2		—		—	4
保存調査		—		2		1		—		—		1		—	4
その他		—		3		1		—		—		—		1	5
計		5		21		4		9		2		4		2	47